

杜の音

mori-note since 2019

Vol.14
Jun. - Mar.
2023

杜の音 [mori-note]
allobuという杜の中で響く音、紡がれる物語を綴っていくノートという意味がこめられています。



Contents

#Special!
アローブ初の試み! ala Collectionに初参加!
ドキュメンタリー「百日紅、午後四時」ができるまで

#report:01
「オカリナ・ピアノ・マリンバトリオコンサート」

#report:02
「オリブ狩り体験講座in知多半島」

#Push!
「アローブカルチャーフェスティバル2023*」

#Coffee Break
アフタヌーンティーイチゴフェア開催!

#図書館通信
イベント情報「第33回ふるさと講座「金属造形と鍛金と道具の美しさ」」
今季のおススメ図書「演技の気持ち」
今季のおススメ図書「演劇とはなにか」

#Information!
「アローブ絵馬」
アローブTGIF「こもれび寄席」
「ウクレレ講座」



ドキュメンタリー 「百日紅、午後四時」ができるまで

アローブ初の試み!
ala Collectionに初参加!

昨年秋、アローブでは、国民的女優 市毛良枝さんを主役とした舞台「百日紅、午後四時」を上演いたしました。これは、「可児市文化創造センターala(アローブ)」が主宰する“ala Collection”に、連携館として初めて参加し実現したものです。“地域から全国に文化を発信する”という魅力あふれるプロジェクトに参加して学ぶことも多く、アローブにとって、とても価値のある経験となりました。



アローブとの連携が決定!

市民と交流しながら舞台を作り上げていくアーティスト・イン・レジデンスは、アローブの大きな目標でしたが、本格的な演劇公演実現には、ノウハウと資金調達が大きな課題となっていました。しかし今回、文化庁や地域創造の助成を受け、アローブと連携する事で、ついにアローブでの公演が実現することに!

ala(アローブ) & ala Collectionとは

岐阜県可児市の文化施設「可児市文化創造センターala(アローブ)」は、質の高い舞台芸術の創造・発信、市民が文化的な環境で活躍できる社会の実現などを目標に、地域の人々が参加できる様々な活動を行っており、公共施設のお手本として全国から注目を集める施設です。
[ala Collection]は、その[ala]に、第一線で活躍する俳優・スタッフが1か月以上滞在しながら、アーティスト・イン・レジデンス(※)を基軸として、良質な演劇作品を制作し、全国に発信するプロジェクト。毎年、全国各地の劇場と連携して制作しており、今回、アローブが連携館のひとつになることで、アローブでの公演が実現しました。市民サポーターのボランティア活動が盛んで、活気に溢れたala。文化的な市民育成をテーマに掲げているアローブも、このalaをモデルに作られました。とても素敵な施設ですので、まだ行ったことない人も是非一度行ってみてくださいね!

※アーティスト・イン・レジデンス(アーティストが非日常の空間に身を置き、その土地での暮らしや、現地の人々との交流を通して、新たな創作の糧としていく滞在型制作活動のこと)



アローブの市民ボランティア“育み隊”と、“文化デザイン塾Neo”としてアローブをPRする至学館大学生の皆さんとで、アローブを見学! アローブのミッションや市民ボランティアさんのお話も伺い、人と地域と文化施設それぞれのつながりの大切さを改めて感じました。

アローブを訪問しました!

アローブスタッフも何度か訪問してきました。衣装合わせでは、白シャツだけでも何種類もあり、背景や心情に合わせて試着・撮影を繰り返したり、また舞台稽古では、細かい演出を忠実に再現しながら芝居を仕上げていく様子に、プロの精神を垣間見、驚きの連続でした。



いざ、公演スタート!

企画・制作がスタートして約1年、そして1ヶ月の舞台稽古を終え、ついに2022年9月、アローブでの公演がスタート! 連携館の大府のアローブ、豊田の市民文化会館、そして長岡、東京、能登でも公演されました。

さるすべり 「百日紅、午後四時」 10/8 大府公演

舞台は世の中がコロナ禍になる前の、東京オリンピックを翌年に控えた2019年の東京。主人公の一美(市毛良枝)は66歳。妻として母として、家族のために自分の役割を誠実にまっとうしてきましたが、3年前に夫を事故で亡くし、今は東京郊外の古い一軒家に一人住まい。庭には「百日紅(さるすべり)」の花が美しく咲いています。ある日、一美が息子や弟、妹たちを呼び寄せ、一人の男を紹介し、「ボーイフレンド?」「結婚?」…家族が戸惑う中、またそこに何やら訳アリの見知らぬ若い女も現れて…



いつまで可愛らしく、ふんわりとした雰囲気の一美さんは、主人公の一美のキャラクターにピッタリ。明るく少し天然(?)だけれども、強くて芯がある、一美の生き方に、とても学ぶところがありました。

昭和を感じさせるお茶の間、そして、久しぶりに集まる気の置けない家族の間で交わされる他愛のないやりとり、懐かしさと安心感を感じながら物語は始まります。ありふれたごく普通の家族に起きた、ちょっとした珍騒動。終始ユーモアに溢れながら、たまに挟みこまれるシリアスな場面を考えさせられ、胸を打たれました。終盤、一美は言います。「この家は茶屋でもあったけれど、ステージでもあった。」はたから見れば、自分のことは二の次に、家族に尽くす人生だったようにも見えるけれど、家事育児に追われていても、その一つ一つが自分の見せ場であり、夫はそのギャラリーだった。いち主婦であっても、自分は自分の人生の主人公であり、その人なりの矜持を持って美しく幸せに生きている。一美の年齢は66歳。タイトルになっている「午後4時」というのは人生百年を一日に例えれば、66歳はまだ「午後4時」あたりということ。第二の人生をどう生きるか…。結局それは自分次第であり、観客各々がこれまでの人生を振り返りながら、「自分にとっての幸せ」とは何かを考えさせられる舞台でした。

「百日紅、午後四時」関連企画

2022.8.13開催

オンライン朗読講座 「声に出して『本読み喫茶』オンライン」

「百日紅、午後四時」出演俳優の 陰山 泰(かげやま たい)さんを講師に招き、Zoomを使ってご自宅からオンラインで朗読するワークショップを開催しました。参加者の皆さんは、目の前に情景が浮かぶような見事な読みっぷり! 陰山さんとお話できたり、自分の本読みを聞いてもらえる貴重な機会となり、あっという間の2時間でした。



report:01

11/3
開催

土と木が織りなす美しいハーモニー オカリナ・ピアノ・マリンバ トリオコンサート

“五感で感じる秋の午後”と銘打ち開催されたコンサート。オカリナ、ピアノ、マリンバという一見意外な組み合わせですが、土と木という自然の素材からできた楽器同士、とても相性がよく、優しく耳に心地よいハーモニーに癒されました。

大府市在住のオカリナの西村氏とピアノの放生會(ほうじょうえ)氏が大府愛について語ったり、西村氏のオカリナ、浅野氏のマリンバの紹介などユーモア溢れるトークも楽しく、会場はほのぼのとした雰囲気。後半では、関連イベントでオリジナル打楽器を作った子ども達もステージに登場!「幸せなら手をたたこう」などの曲に合わせて、自分が作った打楽器でリズムを取り、プロとの合奏を楽しんでいました。当日はアローブ内で「トミーフルーツ」さんの出張販売もあり、味覚でも秋を感じられる一日でした。



オカリナの種類や、音色の幅に驚かされ、マリンバも曲によってバチを替えたり増やしたり、様々な演奏方法で楽しませてくれました。

ミハルンとひろくんの ワークショップ SDGs 打楽器を作ろう

コンサートに参加した子ども達がオリジナル打楽器を作ったのは、当日、関連イベントとして開催された、廃材を使った打楽器を作るワークショップ。各回20名限定の枠は、あっという間に満員御礼!講師のミハルンとひろくんが用意した様々な素材を選ぶ子ども達の様子は、悩みながらも真剣そのもので、保護者の方やお友達と試行錯誤しながら、一人一人のオリジナルの打楽器を完成させました。



ワークショップで作ったオリジナルの打楽器を持って参加しました!

report:02

10/16
開催

おでかけアローブ オリーブ狩り体験講座in知多半島

昨年10月16日(日)、半田市のレストラン“Kitchen Kato”でオリーブ狩り体験講座を行いました。講師は亀山絵美先生です。オリーブについての講義とオリーブの摘み方の簡単なレクチャーを受けたら、いよいよ収穫体験!秋のすがすがしい空の下で、参加者の皆さんは思い思いに、楽しみながら収穫していました。

その後は、お待ちかねのオリーブを使ったランチを堪能!オリーブにたくさん触れ、味わい、楽しむことができた一日となりました。



オリーブ摘みは初めてでも簡単♪青空の下での作業は気持ちいい!

この日収穫したオリーブは合計27kg!!たくさん収穫できました。

Push!

アローブを拠点に活動する団体やサークルの発表会! アローブカルチャーフェスティバル2023*

毎年開催しているアローブカルチャーフェスティバルは、アローブを拠点として活動している団体やサークルのみなさんが日頃の成果を発表するイベントです。今年のテーマは「世界で一つだけの花」。この日はアローブに花(魅力)が咲き乱れます!乞うご期待!

アローブ主催講座からの出演

★ウクレレ講座

ウクレレプレーヤー HOOK先生率いる総勢約80名のウクレレ講座の皆さんです。ウクレレの軽やかな指さばきを披露します!

★ハモりにチャレンジ講座

指揮者・作曲者の向川原慎一先生率いるハモりにチャレンジ講座の皆さんです。開講期間が半年と短い練習時間とは思えない、美しい歌声を披露します!

日時 3月26日(日)
10:00-16:00
場所 全館
料金 観覧無料

図書館通信

イベント情報

第33回ふるさと講座「金属造形と鍛金と道具の美しさ」

日時:2月11日(土) 14:00~16:00
場所:allobu 2階会議室 定員:50人 料金:無料
申込:1/11(水)から、電話または直接申込先へ

大府市文化芸術功労賞を受賞している鬼頭正信先生を講師に迎え、その活躍や作品制作に対する想い、「鍛金」という工芸作品の手法やその道具類などについて講義していただきます。



鍛金銅像「昇華」

今季のおすすめ図書

「演技の気持ち」相原幸典/著(立案舎)

演出、脚本、俳優、演技トレーナーであり、演技指導のプロである著者が演技のトレーニング方法について解説。日常会話や仕事のプレゼンテーションにも役立つトレーニングです。



今季のおすすめ図書

「演劇とはなにか」近藤耕人/著(彩流社)

「演劇とはなにか」という問いに対して様々な項目に分けて考えています。多くの参考図書を使っているので、演劇の世界を知り、興味を広げるきっかけになりそうな一冊です。



Information!

今年も良い1年になりますように...
アローブ絵馬
1/4(水)~24(火)
毎年たくさんのお願いが集まる「アローブ絵馬」。飾った絵馬は長草天祥様でちゃんご祈禱していただいているんです!新年の願掛け、ご利益あり!アローブ絵馬で決まり!

アローブTGIF
こもれび寄席
3/3(金) 18:30~19:50
今回のTGIFは初の寄席!登龍亭獅籠、桂りょうば、大府英学生落語クラブが出演します。見どころ満載で、寄席が初めての方でも楽しめること間違いなし!初心者の方も常連さんも、ぜひ足をお運びください。

2/10から申込開始!
アローブから学ぶ!
ウクレレ講座(全11回)
土曜コース(JUKE先生)・日曜コース(HOOK先生)
4/15(土)スタート!月1回の1年コース
ウクレレは、簡単な曲ならすぐに弾ける気軽さが魅力!今、アローブでブームになっているウクレレに、あなたも挑戦してみませんか?

FARMERS GARDEN Cafe オムレットの
Coffee Break!
今年も1月中旬からスタート!
アフタヌーンティーイチゴフェア開催!
季節ごとに変わる人気のCafeオムレットのアフタヌーンティーセットが、今年も春らしい苺をメインにした内容に変わります!セットは2種類!ひとつは、なんとぶら下がった苺でイチゴ狩りを楽しめちゃいます!もうひとつのセットも、旬の苺をふんだんに使ったデザート満載で、毎好きにはたまらない内容です。甘酸っぱい春の味覚を思う存分お楽しみください!
Today's recommend:
イチゴ狩りアフタヌーンティー
お一人様 2,480円(税別)
イチゴデザートアフタヌーンティー
お一人様 1,680円(税別)
★いずれも2時間制となります
★前日までに要予約

編集 2023年のスタートと共に、「百日紅、午後四時」の主人公にならって「自分の人生は今何時だろう?」と考えてみました。結果は「午後一時」。ランチを終えてお腹が満たされたら「何でもできる!」ような気持ちになるから不思議です。満腹になったら眠くなるのも心配ですが、そんな時はアローブから刺激を貰って今年も頑張ろうと思います。皆さんの人生は今何時でしょうか。考えてみると今年の目標も軽くクリアかもかもしれません。(森)

おおぶ文化交流の社 allobu<アローブ>

愛知県大府市終山町六丁目150-1
tel:0562-48-5155 fax:0562-48-5166
mail:info@allobu.jp
https://allobu.jp

開館時間 9:00-22:00
休館日 年末年始・定期点検期間



アローブイベント申込方法

ホールイベントのチケットは、以下の場所でお買い求めいただけます。

ホールイベント チケット取扱い
■アローブ総合案内カウンター<9:00-20:00> ■大府市役所3階文化交流課<平日開庁時間内>
■愛三文化会館(大府市勤労文化会館)<9:00-20:00>

その他、講座等、各種イベントの詳細・お問合せ・お申込み方法は、アローブウェブサイト(https://allobu.jp)をご確認いただくか、アローブ総合案内カウンターへお問い合わせください。

access

電車 JR東海道本線・大府駅下車
大府市循環バス「ふれあいバス」で約15分
「おおぶ文化交流の社」下車
※詳しくは大府市ふれあいバスウェブサイトをご参照下さい。
車 知多半島道路 大府東海ICより155号線経由し約10分
伊勢湾岸自動車道 大府ICより南へ約20分
名四国道23号 共和ICより南へ約20分

LINEお友達募集中!

電子チケット購入が可能になったり、アローブの最新情報が届きます!今すぐチェック!>>>>

